

令和5年3月予算審査特別委員会

令和5年3月15日（水曜日）

◎ 出欠席委員氏名

石垣光洋 委員長

丹野貞子 副委員長

出席委員（10名）

1番 岡田桂司 議員 2番 齋藤隆 議員 3番 榎正義 議員
4番 佐藤修二 議員 5番 吉田芳美 議員 6番 東海林信弘 議員
9番 丹野貞子 議員 10番 木村章一 議員 11番 石垣光洋 議員
12番 細矢誓子 議員

欠席委員（1名）

8番 松田收作 議員

◎ 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

真木邦弘 事務局 長

齋藤淳 議事係 長

嶋田愛主 査

◎ 説明のため議場に出席した者の職氏名

森谷俊雄 町 長

河内耕治 副 町 長

板坂憲助 教 育 長

真木吉雄 監 査 委 員

後藤浩 防災・危機管理監兼
総務課 長

真木秀章 総務課 主幹

牧野隆博 政策推進監兼
企画財政課 長

佐藤晃一 まちづくり推進課 長

鈴木淳子 まちづくり推進課 主幹

今部憲治 税務町民課 長

矢作勲 健康福祉課 長

宇野勝 農林振興課 長併
農業委員会事務局 長

軽部広文 商工観光課 長

須藤俊一 都市整備課 長

岸康彦 上下水道課 長

田川美和子 会計管理者兼
会計課 長

秋場 弘 昭 学校教育課長
庄 司 祐 一 総務課長補佐兼
総務係長

日下部 敦 子 生涯学習課長
日 塔 俊 浩 企画財政課長補佐

◎ 委員会日程

令和5年3月15日（水） 午前9時開議

委員会日程第4号

日程第1 付託案件の審査、採決

- 議第 9号 令和5年度河北町国民健康保険特別会計予算について
議第10号 令和5年度河北町西里財産区特別会計予算について
議第11号 令和5年度河北町農業集落排水事業特別会計予算について
議第12号 令和5年度河北町公共下水道事業特別会計予算について
議第13号 令和5年度河北町介護保険特別会計予算について
議第14号 令和5年度河北町後期高齢者医療特別会計予算について
議第15号 令和5年度河北町水道事業会計予算について

閉 会

◎ 本日の会議に付した事件

委員会日程第4号のとおり

◎ 開 議

午前9時

○石垣委員長 おはようございます。

本日の欠席通告委員は8番松田收作委員であります。

ただいまの出席委員数は10名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日の委員会日程はお手元に配付のとおりであります。

○石垣委員長 日程第1、付託案件の審査、採決を行います。

ここで、委員長から申し上げます。

昨日議第8号令和5年度河北町一般会計予算に係る6番東海林信弘委員への質疑に対す

る板坂教育長の答弁の中で、訂正したい旨の申出があります。これを許可します。

「板坂教育長」

○板坂教育長 おはようございます。

ただいまありましたように、6番東海林委員の私の答弁の中で、会計年度任用職員である学習生活指導補助員の採用に関しまして、定数を満たしているというふうに申し上げましたが、正しくはマイナス1足りず、今募集中であるということに訂正をさせていただきます。

大変申し訳ございません。

○石垣委員長 お諮りします。

昨日、議第8号令和5年度河北町一般会計予算に係る9番丹野貞子委員の質疑に対する秋場学校教育課長の答弁の中で、誤った発言

を行ったので、これを取り消したい旨の申出がありますので、これを許可したいと思います。

これに異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

それでは、秋場学校教育課長の発言を許可します。

「秋場学校教育課長」

○秋場学校教育課長 昨日9番丹野貞子委員の部活動に関する質疑の中で、・・・・・・という不適切な言葉を申し上げてしまいましたので、発言を取り消したいと思います。よろしくお願ひします。

大変失礼いたしました。

○石垣委員長 ただいまの説明のとおり発言の一部を取り消すことに異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、申出の部分の発言を取り消すことに決定しました。

○石垣委員長 次に、議第9号令和5年度河北町国民健康保険特別会計予算についてを議題とします。

歳入歳出全款についての質疑の通告を求めます。

(10番の通告あり)

10番。落ちありませんか。

(「なし」の声あり)

「10番木村章一委員」

○木村委員 国保会計の歳入です。166ページ、1款1項1目国保税収入についてでありますけれども、何度も申し上げておりますけれども、国保税は収入所得割のほかに、平等割、世帯ごとにかかる平等割、それに人数に係る均等割などがあって、その分だけ高く、協会けんぽの約2倍ぐらいになっているという状況は変わっていません。

この均等割、せめて均等割を少しでも下げようという、全国で18歳までの均等割はゼロにするというところが増えておりますけれども、こういったことを河北町として認識しているか、どのようにこのことについて検討したのか、この予算を組むに当たってどう検討したか聞いておきたいと思ひます。

それから、同じ166ページ、歳入で、6款2項1目基金関連でありますけれども、各年度末の基金残高の動向を、令和2年度末、3年度末、4年度末見込みについて金額を説明してください。

以上、2点お聞きします。

○石垣委員長 「今部税務町民課長」

○今部税務町民課長 おはようございます。

ページ、166、167、1款1項1目の歳入で、国民健康保険税のご質問でございます。

18歳まで均等割を下げようと検討したのかということでございますが、インターネット等を見ますと、市町村では18歳までの均等割について軽減したりしている市町村も見受けられますが、河北町につきましては、国の指導のとおり、令和4年4月から未就学児に伴う均等割については半額ということで、その半分は国から来るということで、その分しか見ておらないところでございます。ですので、18歳までというのは、令和5年度の予算編成に当たっては検討した経過はございません。

あと、6款2項1目の基金の各年度ごとの残高でございますが、年度末で申し上げます。

令和2年度末で4億4,758万3,447円、3年度末4億4,845万3,447円、4年度末ですけれども、3月補正後の金額ですが4億4,796万447円となっております。

以上です。

○石垣委員長 「10番木村章一委員」

○木村委員 国保税の税率を決めるというに当たって、現段階ではまだ町で判断していく、判

断できるという状況であります。それで、今2点目で紹介、説明していただいたように、令和4年度末も基金が高水準で残るという状況であります。国保税収入が3億円前後、ちょうど3億円ぐらいの税収なんです、それを、1年分を、1.5年分ぐらいの税収に相当する基金がたまっているという状況もありますので、これを全国で進んでいるような形で国保加入者に還元していく形で引き下げると、高過ぎる国保税を引き下げるといふ検討はぜひしていくべきではないかということで、そういう意見を申し上げて、質疑を終わります。

○石垣委員長 以上で、10番木村章一委員の質疑を終わります。

以上で質疑を終結します。

討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

討論なしと認めます。

採決します。

本案を原案のとおり決するに賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

賛成全員です。

よって、議第9号令和5年度河北町国民健康保険特別会計予算については原案のとおり決定しました。

○石垣委員長 次に、議第10号令和5年度河北町西里財産区特別会計予算についてを議題とします。

歳入歳出全款についての質疑の通告を求めます。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。

討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

討論なしと認めます。

採決します。

本案を原案のとおり決するに賛成の委員の

起立を求めます。

(起立全員)

賛成全員であります。

よって、議第10号令和5年度河北町西里財産区特別会計予算については原案のとおり決定しました。

○石垣委員長 次に、議第11号令和5年度河北町農業集落排水事業特別会計予算についてを議題とします。

歳入歳出全款についての質疑の通告を求めます。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。

討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

討論なしと認めます。

採決します。

本案を原案のとおり決するに賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

賛成全員であります。

よって、議第11号令和5年度河北町農業集落排水事業特別会計予算については原案のとおり決定しました。

○石垣委員長 次に、議第12号令和5年度河北町公共下水道事業特別会計予算についてを議題とします。

歳入歳出全款についての質疑の通告を求めます。

(6番の通告あり)

6番。落ちありませんか。

(「なし」の声あり)

「6番東海林信弘委員」

○東海林委員 1点お伺いします。

239ページの土木工事費に入っているんでしょうか。下水道の整備についてですけども、令和3年度末で約81.何%ぐらいの整備進んでいるということでしたけれども、今回

お聞きしたいのは、4款のほうで合併浄化槽への補助ということで、来年度5人槽が7基ですか、7人槽が2基という事業もあるんですけれども、もう場所を特定して申し上げますけれども、西里地区の根際とか、両所地区、その辺も下水道工事、今後いくのかどうか、その辺の方向性もちょっとお聞きしたいと思います。

なぜ、こんなことを聞くかという、やっぱり合併浄化槽を入れてしまっている人は、下水道を引いても接続しないのか、そういったことも考えられますので、方向性だけお聞きしたいと思います。

○漆山光春議長 「岸上下水道課長」

○岸上下水道課長 下水道と合併浄化槽の兼ね合いでありますけれども、現行の下水道整備計画が令和7年度までとなっております。その計画の中には、下水道整備区域と農集排整備区域以外については合併浄化槽を推進しているところであります。

先ほど具体的に東海林委員おっしゃった根際、両所の件でありますけれども、なかなか費用対効果的な町の立場からすれば、非常に多大な経費がかかるというようなことありまして、現在該当する集落に対してアンケートを実施しております。水環境に対する考え方などを中心に、下水道整備してほしいのか、もしくは合併浄化槽なのか。

ただ、やはり周りによくある、聞く話なんですけれども、沢畑堰ですか、なかなかちょっと夏場など非常に臭いなどがひどいというような話もありますので、こちらのほうとしては合併浄化槽に切り替えるよう広報、またホームページ等で周知はしているところなんですけれども、なかなか進んでいない状況であります。

また、下水道認可区域であります山口地区についても同様な山際地区ということで、区

域には入っているんですけれども、そこも集落が14世帯中約半分、7世帯が合併浄化槽ということもありまして、区長さんのほうにも協議しまして、集落地域内でちょっと協議していただけないかということも申し上げているところなんですけれども、まだ回答が来ていないところなんですけれども、そういった、町からの一方的な進め方ではなくて、地域住民の意向を聞きながら進めていきたいというふうに今考えているところでございます。

○石垣委員長 「6番東海林信弘委員」

○東海林委員 地域からのご意見をお伺いして、アンケート等取って、その話をして、情報提供しながら進めていくという事業だと思えますけれども、あえて合併浄化槽を、やっぱり入れてしまってから多額のお金を費やして入れてしまっていて、そこに下水道工事してついでくださいといっても、なかなか接続もしていただけないのかなということ。

ただ、あとは山際地区といいますと、やっぱり地盤のほうもこの頃豪雨災害とかいろいろあって、土砂のほうの地盤も固まっているのか、掘って不安要素も少しはあるんじゃないかと懸念する材料もあると思えますけれども、その地区のご意見をお伺いするというのはいちばん大切なことで、やっぱり町民の方に無駄な経費を使わせないようにとか、そういったことでいろいろあると思うんですけれども、丁寧な説明をしていただければと思います。

毎年大体2億円ぐらいかかっているんですか。そんな形で、下水道も四十数年ぐらい、もう始まってからかかっていますので、その辺も含めて今後の方向性を決めていただければと思います。

終わります。

○石垣委員長 以上で、6番東海林信弘委員の質疑を終わります。

以上で質疑を終結します。

討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

討論なしと認めます。

採決します。

本案を原案のとおり決するに賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

賛成全員であります。

よって、議第12号令和5年度河北町公共下水道事業特別会計予算については原案のとおり決定しました。

○石垣委員長 次に、議第13号令和5年度河北町介護保険特別会計予算についてを議題とします。

歳入歳出全款についての質疑の通告を求めます。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。

討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

討論なしと認めます。

採決します。

本案を原案のとおり決するに賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

賛成全員であります。

よって、議第13号令和5年度河北町介護保険特別会計予算については原案のとおり決定しました。

○石垣委員長 次に、議第14号令和5年度河北町後期高齢者医療特別会計予算についてを議題とします。

歳入歳出全款についての質疑の通告を求めます。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。

討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

討論なしと認めます。

採決します。

本案を原案のとおり決するに賛成の委員の起立を求めます。

(起立多数)

賛成多数であります。

よって、議第14号令和5年度河北町後期高齢者医療特別会計予算については原案のとおり決定しました。

○石垣委員長 次に、議第15号令和5年度河北町水道事業会計予算についてを議題とします。

収益的収支及び資本的収支の全款についての質疑の通告を求めます。

(2番の通告あり)

2番。落ちありませんか。

(「なし」の声あり)

「2番齋藤隆委員」

○齋藤委員 299ページの支出、1款1項1目の造水及び配水給水費の中で、配水管布設替え工事ということで、状況調査でもありました。令和5年度、この結果、耐震化率というのは何パーセントぐらいになるのか。

それから、もう一つですが、これは、調査、水道事業会計の予算状況調査の中で分かったことなんですが、去年治部橋水源地に落雷があったということで、以来水源地の機能が停止しているという状況を聞きました。本当に寝耳に水というか、青天のへきれきというか、びっくりしたわけですが、いまだに回復できないということで、令和5年度の見通しをお聞きします。

○石垣委員長 「岸上下水道課長」

○岸康彦上下水道課長 299ページの配水管の整備工事関係で耐震化率に関しましては、13%強でございます。なかなか進まない状況でありますけれども、全国的にもそんなに進んでいないという、ほかが進んでいないからとい

うことではないんですけれども、下水道工事に合わせて耐震化できる場所は耐震化しておりますし、また、令和6年度から、計画では徐々に耐震化率を上げていきたいというふうに思っております。

耐震化率については、公共施設といいますか、避難所となっている公共施設周辺を重点的にこれまで取り組んでいるところでございます。

大変申し訳ございませんでした。治部橋水源池、昨年8月か9月に落雷により計器が雷により逆流しまして、ストップしたということで、今現在稼働しておりません。その復旧の見通しにつきましては、業者さんと何回か打ち合わせしているんですが、なかなかこの部品、機材類等の納入の見通しが見つからないということで、1年から1年半ぐらいはかかるだろうというようなお話でしたので、今のところは見通しがついていないというような状況でございます。

○石垣委員長 「2番齋藤隆委員」

○齋藤委員 1点目ですけれども、徐々にですけれども進んではいるということですが、やっぱり耐震化率をしっかりと上げていくということで、住民に安全安心をもたらすということで、計画的に進めていただきたいというふうに申し上げておきます。

それから、2点目ですけれども、ちょっと間違いなく5年度は復旧できないということでしたけれども、もし、水害、以前のように、平成25年度でしたか、豪雨で、村山広域水道が、泥水が入り込んで供給できなくなるということで断水がありました。もしこういったこと、かなりその後村山広域水道も浄化能力を上げてやって、かなりの対応はできるようになりましたけれども、それを上回る災害がないとも限りませんので、それがいいことを祈りつつ、一日も早い復旧になるように、委

員会、あるいは議会に対しては、その進捗があり次第報告いただきたいということを申し上げます。

以上です。

○石垣委員長 以上で、2番齋藤隆委員の質疑を終わります。

以上で質疑を終結します。

討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

討論なしと認めます。

採決します。

本案を原案のとおり決するに賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

賛成全員であります。

よって、議第15号令和5年度河北町水道事業会計予算については原案のとおり決定しました。

以上で本予算審査特別委員会に付託されました8議案についての審査は全て終了しました。

お諮りします。

本予算審査特別委員会は議長を除く全議員で構成されていますので、本会議には審査過程についての報告を省略し、結果のみを報告したいと思います。

これに異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、本会議には結果のみを報告することとします。

○石垣委員長 これにて予算審査特別委員会を閉会することになりますが、閉会に当たり一言お礼を申し上げます。

去る3月10日から本日まで、各委員の皆様には終始慎重な審査をいただき、誠にありがとうございました。

委員長として不慣れな点も数多くあり、ご

迷惑をおかけしたことも多々あったかと思われ
ますが、委員各位の温かいご理解とご協力
によりまして審査を無事終えることができま
した。心から感謝申し上げます。

また、当局におかれましても、終始懇切な
説明に当たられましたことに厚く御礼を申し
上げます。

活発な審査の過程において各委員から数多
くの提言がなされましたが、これらの件につ
いては多くの町民の声であると認識し、今後
の町政に十分生かされるよう強く願うもので
あります。

以上をもちまして、予算審査特別委員会を
閉会します。

ご協力、誠にありがとうございました。

午前9時27分 閉 会

~~~~~

会議の経過を記載し、その相違のないこと  
を証するためここに署名します。

令和5年3月

臨 時 委 員 長 松 田 收 作

予算審査特別委員長 石 垣 光 洋

会 議 録 署 名 委 員 岡 田 桂 司

会 議 録 署 名 委 員 木 村 章 一